

メフルシド錠 25mg 「日医工」

【この薬は？】

販売名	メフルシド錠 25mg 「日医工」 Mefruside Tablets 25mg
一般名	メフルシド Mefruside
含有量 (1錠中)	25mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、非チアジド系降圧剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は腎臓の尿細管でナトリウムと水の再吸収を抑えることによる降圧利尿作用があります。
- ・次の病気の人に処方されます。
 - ・ **高血圧症（本態性、腎性）**
 - ・ **下記の慢性浮腫における利尿
心性浮腫、腎性浮腫、肝性浮腫**
- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・無尿、急性腎不全の人
- ・体液中のナトリウム・カリウムが明らかに減少している人
- ・過去にチアジド系薬剤またはその類似化合物（スルホンアミド誘導体）に対する過敏症のあった人
- ・肝性昏睡の人
- ・デスマプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）を夜間多尿による夜間頻尿に使用している男性

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・重篤な冠動脈硬化症または脳動脈硬化症のある人
- ・本人または両親、兄弟に痛風、糖尿病のある人
- ・下痢、嘔吐（おうと）のある人
- ・高カルシウム血症、副甲状腺機能亢進症の人
- ・減塩療法時の人
- ・交感神経切除後の人
- ・重篤な腎障害のある人
- ・肝硬変の人
- ・肝疾患・肝機能障害のある人
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用してはいけない薬 [デスマプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）（男性における夜間多尿による夜間頻尿に使用している場合）] や、併用を注意すべき薬や飲み物があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

ただし、高血圧症に使用する場合には少量から開始して徐々に増量されます。

また、悪性高血圧に使用する場合には、通常、他の降圧剤と併用されます。

1 回量	1～2 錠	半～1 錠
飲む回数	1 日 1 回（朝）	1 日 2 回（朝、昼）

●どのように飲むか？

コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して 2 回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、1 回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は 1 回とばして、次の時間に 1 回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・利尿効果（尿量が増える）が急激にあらわれることがあるので、電解質異常（体液中のナトリウムやカリウムのバランスが崩れること）、脱水に十分注意してください。
- ・この薬を使い続ける場合、電解質異常があらわれることがあるので定期的に血液検査が行われます。
- ・めまい、ふらつきがあらわれることがありますので、高所作業、自動車の運転など危険を伴う作業は注意してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・アルコール飲料はこの薬に影響しますので、控えてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？



特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
低ナトリウム血症 ていなとりうむけっしょう	吐き気、頭痛、嘔吐、けいれん、意識の低下
低カリウム血症 ていかりうむけっしょう	体に力が入らない、体が動かせない、息苦しい、お腹が張る

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	けいれん、体に力が入らない、体が動かせない
頭部	頭痛、意識の低下
口や喉	吐き気、嘔吐
胸部	息苦しい
腹部	お腹が張る

【この薬の形は？】

PTP シート	 <p style="text-align: center;">表面 裏面</p>
形状	素錠
	
直径	7.0mm
厚さ	2.55mm
重さ	130mg
色	白色
識別コード (本体コード)	n154
識別コード (PTP シート)	Ⓟ154

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	メフルシド
添加剤	トウモロコシデンプン、乳糖水和物、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸マグネシウム

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。

- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売元：日医工株式会社 (<https://www.nichiiko.co.jp>)

くすりの相談窓口の電話番号 TEL (フリーダイヤル) : (0120) 039-215

受付時間：9時～17時（土、日、祝祭日その他当社の休業日を除く）